



は神のお告げだとして『昨夜も地藏さまがわしの夢ま
くらに立って、同じ家屋の下の狭いところに観音さま
と一しよにはおりたくない、といっておったぞ。この
ままにしておくといつか祟^{なぐ}られるぞ。』と叫ぶのでござ
います。

近所の人びとも、いつものことゆえまた婆さんはじ
まったな、と思って聞きながしてはおったものの、あ
まりやかましくいうものだから、近所の人たちも古い
御堂のことでもあるから、いつそこの際建てかえよう
かということになり、現況のような姿の祠に建てかえ
られたといわれております。なお、この狂乱婆のその
後のことであるが、そのことがあって以来、すっかり
正常のよい婆ちゃんになって、一生を送ったというこ
とでございます。